



R5年5月27日 vol.5

三重看護研究会学術集会参加

第5回『三重県看護研究会学術集会』が伊勢赤十字病院にて開催され、3西の井上真帆さんが発表しました。テーマは、「COVID-19の影響で臨地実習の経験が半分以下となった新人看護師のリアリティショックに関する研究」です。



シンポジウムでは、多様性の時代に求められる看護について活発な意見交換がされていました。価値観を認め合う大切さや看護の役割について改めて考える機会となりました。

